

「鳥取いにしえの木の文化」 大いなる森の恵みと匠の技

【講師情報】



石川 日出志
明治大学文学部教授



下江 健太
鳥取県地域づくり推進部 埋蔵文化財センター 発掘事業室 係長

2021年11月29日（月）

19：00～20：40 ZOOM開催

受講料
無料

講座では、縄文時代から中世までの秀麗な木製品の数々や、現在にも引き継がれている木工芸などを紹介し、いにしえから続く鳥取県が誇る木の文化についてお話しします

創設者の一人、岸本辰雄が鳥取県出身であることから、本県では毎年度、明治大学と連携して講座を開催し、県の歴史・文化等の魅力を首都圏で広く発信しているところです。

「地下の弥生博物館」と言われる青谷上寺地遺跡をはじめ、数多くの遺跡を有する鳥取県では、巧みな技術や現代でも通じるデザインで作られた木製品が数多く出土しています。そして、それらの出土品から、鳥取県が太古の昔から豊かな森林資源と卓越した匠の技を有する全国有数の県であることがわかってきました。

鳥取県が誇る木の文化について学ぶ本講座を、ぜひご聴講ください。

- 開催日時 11月29日（月）19：00～20：40
- 開催方法 Zoomによるオンライン配信 ※事前申込制
- 定員 先着480名
- 講師 石川 日出志 氏（明治大学文学部教授）
下江 健太（鳥取県地域づくり推進部 埋蔵文化財センター 発掘事業室 係長）
- 申込先 明治大学リバティアカデミー ホームページ
<https://academy.meiji.jp/course/detail/5868/>
- 問合せ先 明治大学リバティアカデミー
電話番号：03-3296-4423
- その他 お申込の方は見逃し配信での視聴も可能です。



QRコード